大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

日本列島の地下で何が起きているのか？

―日本人であるということ―

神戸大学大学院理学研究科教授

講師　巽（たつみ）　好幸（よしゆき）　氏

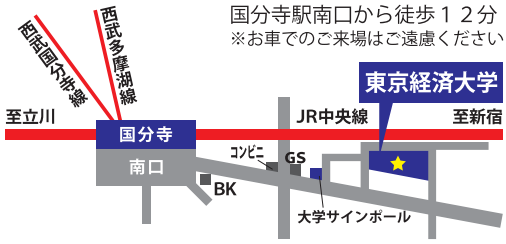
日本は世界一の地震大国、火山大国です。なぜ日本列島では地震や火山噴火が頻発するのでしょうか？列島は今「活動期」に突入したのでしょうか？これらの問題を、科学的に考えていきたいと思います。さらに、ひとたび起これば日本喪失を招く「巨大カルデラ噴火」についても、お話ししたいと思います。列島は私たちに大きな試練と同時に数々の恩恵も与えてくれています。日本人は「変動帯の民」として、地震や火山と共に暮らしてきたのです。

2015年

10/24（土）

開演15：00（開場14：30）

【国分寺駅からのアクセス】



会　　場：東京経済大学 国分寺キャンパス　5号館E002教室

参 加 費：無料　※事前申込制

申込方法：裏面の申込用紙にご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。
また、本学ウェブサイトからも申込いただけます。（電話での申込は受け付けておりません）

申込締切：2015年10月20日（火）　※ただし、定員に達し次第、申込受付は締め切らせていただきます。

定　　員：先着400名　※申込順に予約券を発送いたします。

主　　催：東京経済大学・大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

東京経済大学